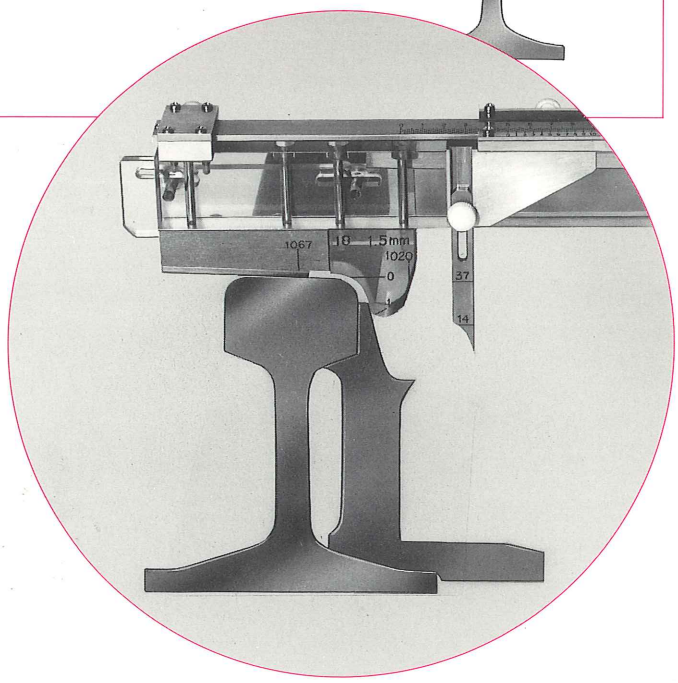
車輪の走行と同じ状態で測定出来る最新鋭機

ポイント先端部安全度判定定規

HLG-1

7種の機能を装備したポイント先端部の安全度判定器

長さ1234mm　重量2kg



■概　要　軌道分岐器のポイント先端部の基本レールとトングレールの噛み合わせ形状や、その部分における限度を越えた摩耗やトングレールの損傷、欠落が生じたときに、車輪が乗り上がり、割り込みなどによる脱線を引き起こす危険が高くなります。

これらの要因を早期にみつけ適切な対応をしなければなりません。

本器機はポイント先端部で脱線の起きる危険を判定する機能、下部建築限界を測定できるなど、１台で７種の機能を装備したポイント先端部安全度判定定規（略称、ポイント先端定規）で取扱簡便、低価格です。

■性　能　(1)摩耗車輪ゲージ　「角度定規」17°－３mm　18°－1.5mm

(2)ポイント先端部　「a.b判定定規」

(3)「フランジウェー幅 & 下部限界測定装置」

(4)軌　間　測　定

(5)バックゲージ

~~(6)カント水準器　(±60)~~

(7)車輪内面距離　最大994mm　最小988mm

■重　　量　2kg

■概観寸法　長さ＝1234mm　高さ＝117mm　幅＝50mm

株式会社 原田製作所

本　社　〒132 東京都江戸川区松島１－36－２

ＮＴＴ　TEL.03(3655)6165㈹ FAX.03(3655)6766

ＪＲ　TEL・FAX.(057)2229

代理店　旭川・札幌・秋田・仙台・新潟・水戸
長野・名古屋・大阪・四国・門司・熊本
大分・鹿児島

地区代理店